

「21・ろうふく」め～る



全国の仲間たちの思いが込められた署名 1万1013筆 確かに届けてきました

昨年から取り組んだ厚生労働大臣あて「21・老福連」署名は、最終3万2852筆になりました。

今回の署名は、2018年度介護報酬改定の年で、制度改正への怒りが込められていました。会員施設以外の組合・団体や個人から8443筆もの署名が郵便で届けられました。封筒の中に、「初めてこの署名を知人にしてもらえました。」「少ないですが国に届

けてください」「まだ間に合いますか・・・」等々の言葉が添えられた、全国の仲間の熱い思いが込められた署名です。その思いを背に、4月24日、事務局より最終分として1万1013筆を厚生労働省老健局担当職員に提出してきました。

署名を提出しながら雑談。今まで制度改正時にはそれなりの根拠を示してこられたが、2018年度改定による影響調査を行うのか。厚生省がやらないのなら代わりに実施し、結果を持ち込みます、と説明してきました。



施設会員が増えました

鹿児島市内の特養ホーム、沖縄市・那覇市内の特養ホーム3施設からの入会がありました。4月27日の幹事会で合計4施設の21・老福連入会を確認しました。

第1回幹事会を開催 総会議案等を確認

4月27日、2018年度第1回幹事会を大阪で開催しました。主な議題は、①前回の幹事会回の取り組み報告 ②4施設の施設会員の入会承認 ③総会議案の内容についての報告と討議 ④第18回職員研究交流集会実行委員会からの報告等でした。

来年度の方針等に関わって、権利としての社会福祉を理念とする分野を越えた全国の経営者組織作りに向け、福祉同友会・茨木会長からの訴えがありました。また、例年実施している「基礎調査」の内容について、21・老福連の現勢・実勢を把握するために内容を変更することになりました。総会の案内は、5月中旬には会員施設に届くように準備をしています。

★お願い★

会員施設の施設長の異動等ございましたら、21老福連事務局までご連絡ください。

今後の主な予定

- 5月17日 14時～
「社会保障・社会福祉は国の責任で」学習懇談会
(衆議院第一議員会館大会議室)
- 7月7日～8日
21・老福連「2018年度総会」
(金沢市内にて)

会員施設のみならず

赤ペン先まに

挑戦してみませんか

日々の実践を施設内でとどめておくことなく、レポート等にしてまとめ、発表することが大切です。ゆたかなくらし編集部では、実践報告をまとめるにあたって、専門家が「赤ペン先生」として援助してくれます。

◆詳しいことは、「ゆたかなくらし編集部」に電話を

03(5800)8494

●「21・ろうふくめ～る」は、メール送信・HP掲載を基本とします。職員さんにコピー・回覧等してお読みください。(事務局・中村)